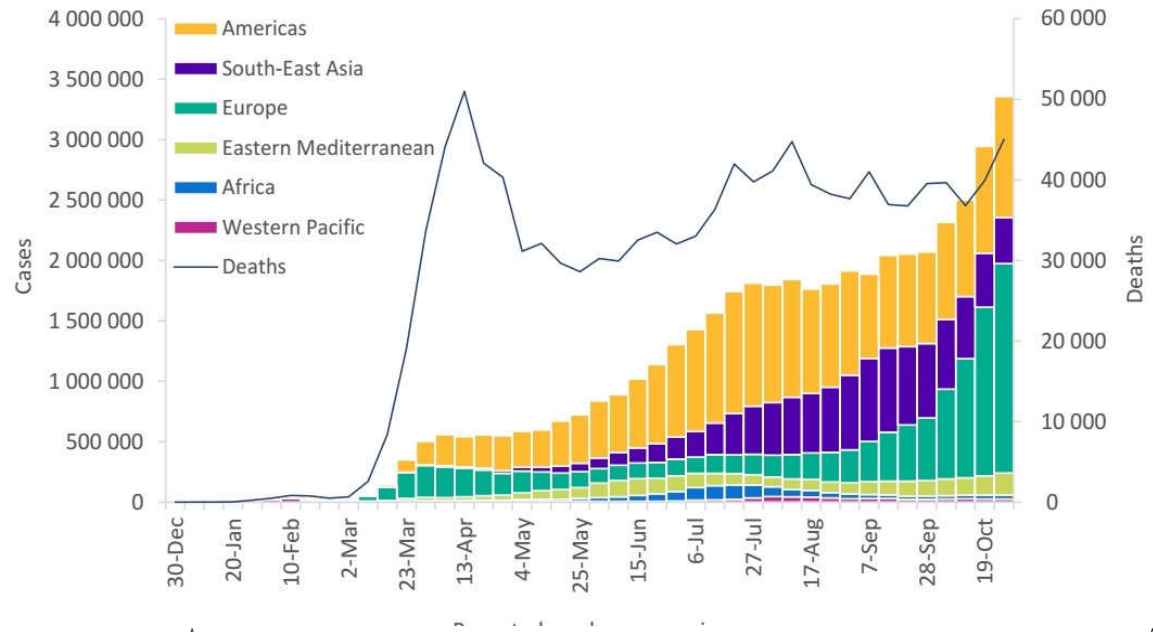
コロナニュース 12

二千二十年十一月十日

☆日に日に寒くなりゆくこの頃。味覚の秋、行楽の秋、Go-To の今年はどんな秋でしょうか。我々はコロナに感染していないというだけでは生きていけません。経済や社会活動は不可欠なものです。コロナのおかげで中止となった、冠婚葬祭のセレモニー、スポーツ競技、音楽演劇。我々が築き上げてきた貴重な文化をコロナなんかに蹂躙されてたまるか。

Figure 1: Number of COVID-19 cases reported weekly by WHO Region, and global deaths, as of 1 November 2020**



☆**世界の感染の傾向**・・・WHO の統計から、ヨーロッパで感染が爆発し、再度ロックダウンが始まっています。EU を象徴とする国境のない国々では感染のコントロールはとても難しいと思われます。感染のコントロールに成功した国は地の利や強権によって早期に抑え込むことができた国だったといえます。日本に地の利があり、国民性の利があるのであれば、感染のない方にはしっかり経済活動をしていただき感染者は隔離する。当たり前のことのために、検査体制を整えることが必要です。見えないウイルスはとても怖いけれど、逃げ回っていても解決できない

☆**アメリカはどうなる?**・・仮に大統領が変わっても現施策は来年1月まで続くはずです。コロナ感染症は2か月も待ってくれないでしょう。

スウェーデンは?・・他国と違う政策で注目されていたスウェーデンの感染状況は一時期かなり改善していました。スウェーデンモデルが成功例の様に考えられた時期もありましたが、再びヨーロッパ全体に感染の嵐が巻き起こり、例外ではありません。街中でマスクをせずに会話ができている状態からは、コロナによる社会的損失が他国同様あるとしても、かなり抑えられているように見えます。持続可能な政策を考えた時にロックダウンはすべきでないという考えの下に、ロックダウンは回避され効果を示していました。そのために社会的弱者である介護老人が多く犠牲になったといわれています。まだその評価には注視が必要でしょう。一方武漢から始まった都市のロックダウンはパニックのようにその必要性が叫ばれていましたが、実は有効性の証拠の乏しい社会実験であったといわれます。社会的弱者である貧困層がそれでどれだけ犠牲になったかは、まだあまりはっきりしていません。

新型コロナウイルスは世界中に定着しました。世界のどこに行ってもコロナウイルスから免れることはありません。ワクチンの効果はインフルエンザ以上に限定的と考えられます。コロナウイルスとの共存は不可避でしょう。新しい生活様式は概ね正しく、感染が急速かつ広範に拡大して、医療体制が崩壊するのは何としても避けたい。医療側はパンデミックに耐えられる体制にしていくことが求められています。大きな病院をいくつも作って遊ばせておく余裕はなく、特効薬はないものの有効な治療法が少しずつ分かり始めていますから、軽症のうちに発見し、早期に治療をすることが必要です。これはいわば医療の基本で、特別なことをするわけではありません。早期発見のために、何をすべきでしょうか?地域の開業医による軽症者の診断は必須となると思われます。そこでの迅速・安全な検査を拡充すること。抗原検査の精度の向上と積極的な利用が望まれます。

☆**帰国者接触者外来の位置づけ**・・帰国者・接触者外来を中心としたコロナ感染者の早期発見施策が変わりました。保健所業務の停滞を防ぐため、感染症が普遍的なものになりつつある現状を踏まえて、十月からは、一般のクリニックなどでも検査を受けることが推奨されるようになっており、当院は他院に先駆けて対応しています。

☆**海外渡航者新型コロナウイルス検査センター(TeCOT)**・・・国をまたぐ移動制限の緩和に伴い、各国が独自の基準で入国者に制限を課しています。日本では入国後14日間の隔離政策をとっていましたが、それではビジネスにならないのは容易に予想されます。中国をはじめ入国前にコロナウイルスの陰性証明を求める国が多いようです。旅行者は直近の陰性証明を求められ、検査機関の少ない日本では容易ではありません。経産省が認定した検査機関（TeCOT）は三重県では当院だけ!あまりにも少ない状況です。当院でも一般患者様が優先で、旅行のための検査の受け入れには限度があります。午前中に検査をしても検査結果が判明するのは翌朝であり、証明書の発行にはそれだけの時間がかかります。

☆**健常者のための PCR 検査**・・・海外渡航者以外でも、PCR での陰性証明を求められるケースが増えています。当院では健常者の PCR 検査の申し込みは、旅行者も含め**インターネットのホームページ上だけ**で受け付けております。クリニックの混雑をできる限り回避すべき努力しておりますが、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

★**インフルエンザワクチン接種　実施中。予約制、予約は1回分のみです。**

医院からのお願い

★ **電話再診・オンライン診療が利用できます。受付などでご相談ください**

★ 体温を自宅で計って発熱があればあらかじめ連絡をください!

★ 医院の入り口で体温を測ります。発熱者は車内での待機をお願いすることがあります

★ 入り口で手指消毒・マスクをしてください

保険外診療（コロナ関連検査）予約制

○唾液による　SARS-CoV2　PCR 検査・・・33000 円
（消費税込み）　（結果翌営業日）

○血液による SARS-CoV2　抗体検査・・・　9800 円
（消費税込み）　（即日結果）

○**予約はインターネットでお願いします**

海外旅行者等のための PCR 検査
インターネットの HP から予約下さい

○唾液による RT-PCR および抗体検査によって対応しています。特別な書式は各自ご用意ください。

○質問は受付まで

コロナニュース　⑫　二千二十年十一月十日発行
編集・文責　村松正俊